

(別添資料1)

事業所名

学校法人郡山私幼協学園
みらいサポート日和田事業所

支援プログラム

作成日

R 8 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		一人ひとりの子どもが現在および将来にわたり、健康で幸福な生活が送れるよう、乳幼児から基本的な生活習慣を身につける。さらに、遊びを通して子どもの心身の調和的な発達を図り、望ましい社会的態度を育成し、子どもが互いに親しみをもち、愛情をもって人とのかかわりがもてるよう人格形成の基礎を培うことを目的とする。					
支援方針		(1) 幼児や障がいをもつ幼児・児童とその家族に対して、療育の場を提供し、日常生活における基本的な生活習慣を身につけ、集団生活に適応できるよう、幼稚園と連携をはかり、一人ひとりの個別支援計画に基づき、全職員と保護者が力を合わせて子どもの健やかな発達を促す。 (2) 保護者が見通しをもった子育てが行えるよう、子育て上の困難に対する相談・支援を行うとともに、学習会などを通して発達の課題を見極め、質の高い支援を目指す。					
営業時間		8 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○健康状態の把握：子どもの心身の状態を把握し、平常と異なる場合は、必要な対応をする。検温の実施。 ○基本的な生活習慣を身につける：排泄や身支度等、基本的な生活習慣を身につけることができるよう、一人ひとりに応じた支援を行う。 ○構造化による環境調整：身支度や自立課題、遊びや運動のスペースを分け、活動の流れや手順を分かりやすく絵カードを提示し、見通しをもって活動できるよう環境を提供する。					
	運動・感覚	○微細運動の強化：指先を使った自立課題や遊びを通して微細運動の強化を図り、スプーンやクレヨン等の持ち方や使い方に繋げる。 ○粗大運動の支援：「立つ」「座る」「かがむ」等の生活に必要な動きを運動や遊びを通して行い、粗大運動の発達を促す。 ○バランス感覚を養う：平均台やトランポリン等を楽しく行いながらバランス感覚を養い、姿勢の保持や運動の基盤作りに繋げる。					
	認知・行動	○情報の理解：一人ひとりの認知の特性を理解し、活動の流れや手順を絵カードを用いて知らせ、行動を促す。 ○認知や行動の概念の形成：様々な活動を通して形や色、音、数、文字等の概念の形成を図り、認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。 ○適切な行動の習得：安全や危険なことを理解し、適切な判断や行動に繋げる。					
	言語 コミュニケーション	○コミュニケーションの基本的能力の向上：一人ひとりの特性を把握し、言葉によるコミュニケーションだけでなく、指差しや身振り等で意思のやり取りが行えるよう支援する。 ○言葉で思いを伝える：相手の意図を絵カードや分かりやすい言葉で伝え、自分の考えや思いを相手に言葉で伝える支援をする。 ○読み書きへの興味・関心を高める：遊びを通して、ひらがなや数字等の基礎的な文字への興味や関心を高めることができるよう支援する。					
	人間関係 社会性	○愛着の形成と安定：子どもの思いに寄り添いながら応答的な触れ合いや言葉掛けを通して愛着の形成を図り、安心できる場所となり、気持ちの安定に繋げる。 ○社会性の促進：遊びを通して人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。 ○集団への参加：集団に参加するための手順やルールを理解し、共に活動する楽しさを感じることができるよう支援する。					
家族支援		○療育や集団での姿のフィードバックや情報共有。 ○家族から相談や悩みに対する助言。 ○保護者会を開催し、子育てに関する講演や保護者同士の交流。				移行支援	○みらい幼稚園と連携を図り、本人の困り事や課題を把握し、療育の活動に取り入れ、情報を共有。 ○保育所や他事業所と本人の様子や支援方法を共有。
地域支援・地域連携						職員の質の向上	○内部、外部研修（虐待防止、感染症予防、スキルアップ等） ○ケース会議 ○児童発達支援事業所連絡会出席
主な行事等		○避難訓練（地震、火事、不審者） ○法人内のみらい幼稚園の行事に参加（誕生会、お別れ会） ○法人内のみらい幼稚園児とみらいサポートとお楽しみ会（流しそうめん、ゲーム等）					